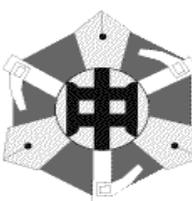


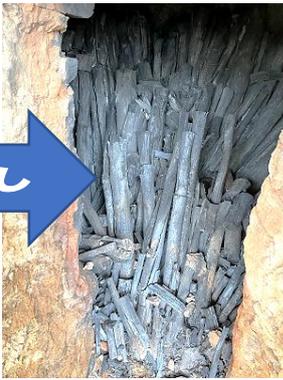
船浦中木炭販売スタート

沃野よくや

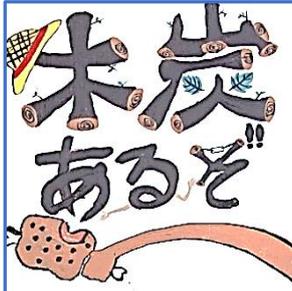
発行
6月 第11号
船浦中学校
校長 宮城裕子



窯出し



6月7日「炭出し」の様子です。粘土で固められた炭窯入口をこじ開け、本年度の船中産の炭が姿を現しました。光沢のある黒炭は見た目もキレイ、叩くと素敵な響きがあります。



船浦JHS



さてさて、いよいよ販売用の木炭をお手製の炭袋に詰めていく作業です。3学年は3回目最後の「炭焼き体験学習」、1年生は初めての作業ですが、みんなで協力して一連の流れを進めていきました。売り物とあって、3年生からは、商品としての木炭の扱い方を1, 2年生に伝授、気をつけたことは何でしょうか???

欣也さんをはじめ、多数の保護者・地域の方のご支援のもと、伝統ある船中の木炭が今年も出来上がり、本当に感慨深いです。



☑きっちり秤で4Kg 図ります。最初は1Kg 超のオーバーや反対に重量に満たない袋が続出しましたが、だんだんピッタリ4Kgの感覚が身についてきて、袋詰めも手慣れてきました。



訂正

本年度のピッタリ賞は3年の柳橋流星さん…133袋でした。一番にGETしましたね！以下↓喜び?の表彰・炭受渡式です。

木炭 131 袋できました!

